

## 読者の広場

本紙8月5日付「近景 遠望」を読んで、海とくらしの史料館(境港市花町の活用について考え

た。私は教師として過去数十回、史料館を訪ねて、その利用法は多

## 海とくらしの史料館活用

をモチーフにしたりして

しかし、史料館の在り方検討委員会の委員から

「内容は良いが何度も行きたいという感じではない」との指摘があった。委員会の重なるよい案がでることを期待するが、私の過去の利用と今後について思うことを述べてみたい。

古いものはそれをもとに新しい感覚で再構成する。水木しげるロードや米子城跡の例を見ても、工夫でよみがえることが

清末 忠人(鳥取市元町、自然に親しむ会

会長、88歳)